

2018年9月21日

2年生 各位（PEAK生除く）

教養学部前期課程

【注意喚起】既修・初修外国語の平均合格の確認について

例年、既修外国語・初修外国語の平均合格の条件を一部見落としていたことにより、「前期課程修了要件」を満たせずに留年してしまう学生がいます。

平均合格の対象となる科目のうち未取得の単位がある場合には、下記掲載の「平均合格の条件」を参照し、条件を満たしているか確認してください。

注意：成績表で5単位もしくは6単位の外国語全体標語が「可」以上となっていた場合でも、当該欄にはSemester毎の条件は加味されていません。必ず、各科目の単位数と点数から、平均点合格条件を確認してください。

■平均合格の条件

対象科目の全単位の成績が以下の条件を全て満たせば合格（平均合格）となり、当該科目の全単位の取得が認められる。なお、Semester毎の条件は1年次に履修したSemesterで判断する（※）。

1年次に履修した学期と異なる学期で他クラス聴講をして取得した単位である場合は留意すること。

（※）例：1A2タームに「英語二列S」の成績が「不可」となり、2S1タームに他クラス聴講し「可」となった場合→平均合格の条件において、当該科目は“1A Semester（1A1ターム・1A2ターム）の成績”として判断する。

対象科目	単位数	平均合格の条件 (注)再履修、他クラス聴講で与えられた成績も対象となる。
既修外国語（英語・日本語）	5	下記①②を両方満たせば平均合格となる。 ①1S Semester（1S1ターム・1S2ターム）～1A Semester（1A1ターム・1A2ターム）の成績の平均が50点以上（単位数を加味した加重平均（*1）による。） ②1A Semester（1A1ターム・1A2ターム）の成績の平均が50点以上（単位数を加味した加重平均（*2）による。）
既修外国語（英語以外） 初修外国語※ ※既修日本語を初修外国語相当で履修している場合も含む。	6	下記①～③をすべて満たせば平均合格となる。 ①「1S Semesterの成績の平均」が40点以上 ②「1A Semesterの成績」が40点以上 ③「1S Semester～1A Semesterの成績の平均」が50点以上
身体運動・健康科学実習	2	2つの実習の成績の平均が50点以上

(注) 以下のような成績の場合の単位数を加味した加重平均の計算例

科目	開講期間	単位	成績
英語一列①	18.04～18.05(1S1)	1単位	50点
英語一列②	18.09～18.11(1A1)	1単位	57点
英語二列S	18.06～18.07(1S2)	1単位	60点
英語二列W	18.09～19.01(1A)	2単位	48点

* 1における計算方法

【計算式】

$$\frac{(50 \text{ 点} \times 1 \text{ 単位}) + (57 \text{ 点} \times 1 \text{ 単位}) + (60 \text{ 点} \times 1 \text{ 単位}) + (48 \text{ 点} \times 2 \text{ 単位})}{1 \text{ 単位} + 1 \text{ 単位} + 1 \text{ 単位} + 2 \text{ 単位}} = 52.6 \text{ 点}$$

* 2における計算方法

【計算式】

$$\frac{(57 \text{ 点} \times 1 \text{ 単位}) + (48 \text{ 点} \times 2 \text{ 単位})}{1 \text{ 単位} + 2 \text{ 単位}} = 51 \text{ 点}$$

以上を踏まえ、

a. 初修外国語または英語以外の既修外国語で条件を満たしていない場合

UTAS【履修科目登録】に「特修クラス」が表示されていることを確認してください。特修クラスの履修対象にもかかわらず表示されていない場合には、速やかに教務課3番窓口までお越しくください。

b. 既修外国語（英語）で条件を満たしていない場合

他クラス聴講の手続きを行ってください。

特に英語二列Wはセメスター科目であるため、学期途中での登録は認められません。

期限後の手続きや登録は一切認められません。また、履修登録を行った後は、UTASの履修登録画面左下部「履修科目控出力」より履修科目控を出力し、保管しておいてください。

手続きに遺漏のないよう、十分に注意してください。不明な点があれば自己判断せず、教務課窓口までお越しくください。

[参考リンク：前期課程 HP「お知らせ」掲載中の履修に関する通知一覧](#)

以 上